

刊夕 日八月五



定価 一月五元 三月十元 半年二十元 一年四十元
 廣告 第一版 一行五元 二行四元 三行三元 四行二元 五行一元
 日曜 祭日の型目 休刊
 発行所 常磐毎日新聞社 東京市本町三丁目三番地
 電話 六三三〇
 印刷所 常磐毎日印刷株式会社 東京市本町三丁目三番地

法悦の一境 (三)

真 繼 雲 山

師— わしが、その一文を
 読んで、佛様は拜める
 ぢやらうか。

客— さアそれは……鬼に
 角心をしづめて、肉眼で
 讀ます、心眼をひういて
 しづかに拜讀して下さい
 それは、は有り難いお
 經です。

師— いづれゆるく、拜讀
 するとして、それで結局
 どうすれば佛さまが拜め
 るといふのか。

客— それには前にも申す
 通り、般舟三昧といふて
 定に入つて佛立を拜する
 といふ禪宗や天台宗のや
 うな聖道門のゆきかたも
 あります。

師— わしもその泥凡夫の
 お仲間ぢやと思ふが、す
 りやア、どうすればよい
 のか。

客— それには淨土門とい
 ふ念佛の道があります。
 もと／＼佛敎といふのは
 この佛壇のなかに佛様が
 あるか無いか分らぬが、

鬼にかく有ると信せよといふやうな、そんな曖昧な、駄信——盲信を強ゆるものではないのです。佛敎にいふ信仰——信心とは商取引で相手を信用してみる、といふやうな、想像の延長ではありませぬ。どこまでも諦観——諦かに観る、明知——明

客— 一口にいへばそれでもいゝですが、あなたの様な理智にたけた人は、それでは得心がゆきますまい。

師— おゝきにその邊ぢやしかし、念佛とは南無阿彌陀佛といふことで、それを稱へたう救はれる——と、斯ういふのが念佛門の筋ではないのか。

客— それで結構です……あなたさへ得心がゆけば……

師— ところがゆかん、その念佛で何故救はれるのか。また事實わしも大分稱へてみたが依然として心の闇は晴れぬ。

客— むかしからあなたの様な理詰の人が澤山あつたと見えましてな、學問的にはなかに、やがまし

師— やがましくてもえ、その念佛の話をわしは聞きたいのぢや、さうして得心がゆきたいのぢや。

客— それには淨土門といふ念佛の道があります。もと／＼佛敎といふのはこの佛壇のなかに佛様が

療 治 と 防 疾

痲病 注入薬
ホシズルファアミン
 本剤は我が國本博士の創製にかゝるコロイド状銀に殺菌力の強大なるヨードを配合せしめた獨特なるものに無痛の注入薬である。
 主治効能— 急性慢性の痲病、尿道炎、膀胱炎、陰部膿瘍

微毒内服薬
ホシサヨリン
 所製、潜伏期、第一、第二、第三期の四期に分つ事は周知の事である。そして本病の恐ろしきは今日に永く潜伏するを要しないであらう、本剤は病菌を速に体外に排泄すると共に健全なる細胞を新生し強壯ならしむる作用を持つものにしてヨードを主剤とする一種の變質薬なり。
 主治効能— 微毒、痲毒、痲毒、微毒性痲毒、微毒性ロイマチス

花柳病豫防薬
ホシペツセル
 本剤は花柳病豫防薬にして、キニネ、ネオシリン及びホルト酸化ヒノリン硫酸を主剤となし微生物に對する死滅力が強烈である、然して人體には無害である。
 全國ホシチエンストアにてお求め下さい

社 會 式 株 藥 製 星 京 東

ワスリはホシ

社 會 式 株 藥 製 星 京 東

新車御披露!!

時代の尖端皆様の **昭和タクシー**
 に又々新車三五年の超モダン車拔群の **ダツチブラザーズ** が入りまじりました。安全、確實、迅速は他の追従を許しません、匆匆しかつたお花見も過ぎ去りいよいよ遠出行樂の季節となりました、是非 **昭和** の新車でお出かけ下さい、如何様の御相談にも應じます。團體には地方唯一の大型遊覽車御利用願ひます。

驛前 **昭和タクシー**
 電話三四三・三四〇番

標商錄登

峰岸淋丹東北專賣所
 平町仲田町
東北商行
 電話六五三

ラメカSM

麗な春!!!
 春はカメラで
 朗かに!!!

いづみや玩具店
 カメラ部
 平驛前

おみやげのオモチャ
 カメラと材料各種
 ラメカ少年用 二十錢
 フロニー型 四圓五十錢

部 支 平 丁 三

病苦と就職難に

喘ぐ若者が服毒

辛くも一命を取り止め

母の懷中に更生の契ひ

病苦と就職難に陥つて自暴自棄となり料理屋で酒に酔ひしれた勢ひを駆つて服毒自殺を圖つた若者が辛くも一命を取り止め、温い母の懷中に引き取られて昨日更生の道を辿る。第一歩を踏み出した。

此の薄命の若者は三重縣鈴鹿郡川崎村字森ハルエの二男後藤宗七(三)で胸の病が因で去月廿一日錦村の昭和入絹工場を解雇され自棄に陥り

涙金の あるにまかせ

あわて者

ホンプを走らす

濃霧に輝く公園の電飾

夫れ火事だと感違ひ

昨七日夜七時頃から平全市は物凄く霧に包まれ折柄公園の躑躅見物に出掛けた市民をまごつかせてゐた折柄、研町の某米穀店が出火だとの急報に時を移さず自動車

の急報に時を移さず自動車、脚筒が弾丸の如く飛出して現場に駆けつけたが火の粉所か煙も擧つて居ない始末にスゴ／＼引擧げたが一時は附近も大騒ぎ、多分松ケ

目下横濱市淺野ドックで修理を急いで居る小名濱水産

て内郷村大字宮宇町田料理店備中屋に足繁く通ひ詰めて去月廿九日夜の勘定六圓餘を支拂つて懷中無一物となり前途は全く暗黒化して終つたので家人の寝鎮るを待つて猫イラズを嘸下したのを翌日

苦悶中 に發見され同料理店の世話で治療を受け、昨今漸く健康を回復昨七日郷里から引取りに來た母親と共に一更生して御恩返しを致します」と郷里に向つて引擧げた

平町の婦人團體みのり會は來る十日午後六時半からマールトモ樓上に婦人座談會を開くが講師はヨハネス學院

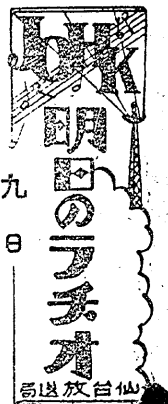
長古田誠一郎氏で傍聴は無料、一般婦人の來會を歓迎すると因に吉田氏は關西方面の社會教育家として兒童運動で全國的名を知られて居る人、先年平町各小學校兒童に關西風水害の實狀を説いて小さな魂を同情の感激に顫はしめた事があり

興味津津として盡さない講演の中に無量の教訓を含ませて婦人の向上に資する處多大と期待されてゐる

本縣最初の 鯉漁二千尾

昨日福田丸歸る

江名町大字折戸吉田豊太郎



天 今夜は南東の風 驟雨あり明日は 天氣好し

今晩の部

後六、〇〇(子供の時間) 童話劇「名和長年」東京放送童話劇協會
後七、三〇 講演「最近の歐米に於ける法醫學の進歩」小南文一郎
後八、〇〇 但謡「一伯耆くどき」名和勳船上嵐
二伯耆民謡「長持唄」塚澤

みのり會主催で

婦人座談會開會

十日の夜マルトモに

講師は吉田誠一郎氏

氏所有の福田丸は小笠原南東青葉島沖で鯉二千尾を釣獲七日午前七時小名濱港に入港した縣下最初の鯉漁である

立退きに

憤慨の放火

豫審が終結

平町舊城跡三無職塚田竹之助(六)が同町一丁目腰弓會大弓場へ放火した事件は平支部關係審判係りにて審理中の處今八日豫審終結本入より陪審辭退の申出あつた爲近く平支部にて公判開廷されることとなつた事件の内容は

同人は永らく平町一丁目三十三腰弓會大弓場の借家人兼留守番となつてゐたが去る四月一日同弓場

明日の部

芳太郎 後八、一五 琵琶「噫東郷元師」小山田賞水
後八、三五 獨唱と管絃樂歌劇「トスカ」妙なる調和藤原義江
後九、〇〇 常磐津
後九、三〇 時報「ニュー」氣象通報 番組豫告

郡下の有功章

本愛國婦人會は昨日東京の總會席場で篤志者に總裁宮殿下より有功章を御親授あらせられたが本郡内の受章者左の如くである

- 前六、三〇 基礎獨 講座 (一四) 武内大造
- 前七、〇〇 一朝の修養「法然上人法語抄」人間の宗教(八)文學博士矢吹慶輝
- 後一〇、三〇 婦人講座「婦人と實際心理」兒童の心理(三)文學博士久保良英
- 後一〇、〇五 木曜コンサート ルーネス・クインテット
- 後二、〇〇 小學生の時間 (尋四) 唱歌「春の小川」
- 後二、四〇 小學生の時間

崩れた岩盤の下に

虫の息で救ひの聲

の兩氏が獲得個人優勝者は左の通り

- (一等) 勿來坂本太平治
- (二等) 植田水野街之(三)
- (三等) 植田富士田尚(四等)
- 錦門馬末藏(五等) 内郷浦井常治

平裁判たより

△石城郡錦村大字江栗字馬場番地不詳小鍛冶常太郎氏方大工窃盜前科三犯石川芳吉(三)が同村中田地内昭和

藤沼醫院

平町・紺屋町 電話五〇番

平職業紹介所報告
回人を求める方
△中賣人 三十才 尋卒
給料面談
△表具職 十七才 尋卒
仕着小遣
△女中 三十才 尋卒 月五圓
△外交員 十七才 高卒 仕着小遣
回 職を求める方
△機械工 三十四才 尋卒
△店員 二十三才 蠶糸校卒
△女工 二十三才 尋卒
△土工 四十八才 無學



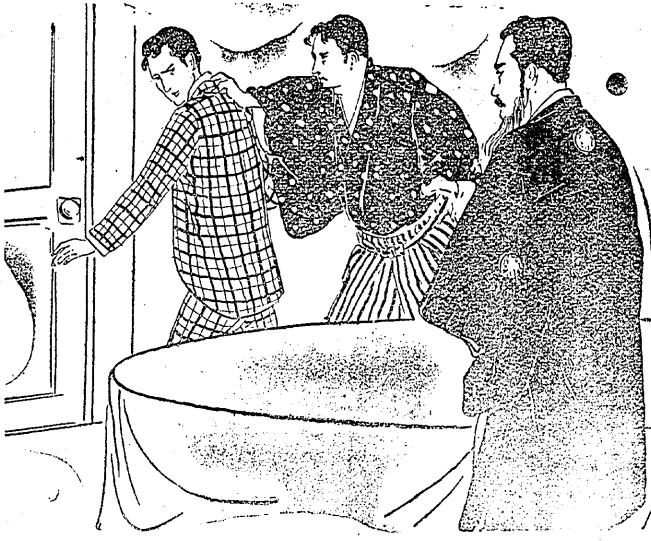
明治太平記

(作) 寺島征史
(監) 野口松世

刺客ばやり (十)

第一八回

「で、ですけれどたしかに
『くだいわ』
『たしかに、貴方から仰せ
つかつて明治白浪五人男に
はかつたものに相違ござい
ません』
大久保は、無言のまゝ卓
上の呼び鈴を押した。
薩摩がすりの書生がのつ
そり顔を出した。
『はつ』
『おい、この狂人をつまみ
出したまへ』
大久保は苦い顔をして書
生に命じた。
『はつ、この井手六三郎君
をですか』
『左様ぢや』
『はつ、これが狂人でござ
いますか、なるほど……お
い井手君、出たまへ』
『……』
六三郎はうらめしさうに
大久保の顔を凝視した。
『はやく出たまへ』
書生は太い毛だらけの手
をのべて六三郎の肩をつか
んだ。
『あ、あんまりです。貴方
はわたくしにたしかにお指
圖して置きながら……』



「くだい！まだほえてをる
か」
『ほえます、なんぼでもほ
えます。廣澤參議暗殺の……』
『黙れ！黙らんか』
『暗殺の術策を、わたくし
あまい夢から蹴おとされて
しほ〜と書生に引立てら
れてゆくのだった。
— あんまりな、あんま
りむごい大久保奴だ。
— うまく一杯くはされ
た。
と大久保の屋敷を追げる
様に出て来た彼は、始めて
気がついた。
— 大久保奴が、おれの
様な若僧に、参議暗殺を依
頼するわけがない。それを
頼んだのがそ〜大久保
の肚の底に魂膽があつたか
らなんだ。市井の賊に参議

も後のまつりだ。
— 畜生！
だが、何よりも明治白浪
の一族に何と挨拶してよい
かそいつに迷つた。白浪た
ちが廣澤参議の屋敷へふみ
こんだのはもとより参議に
私怨があつたからではない
つまり、廣澤参議を刺害し
て莫大な恩賞にあづかりた
い爲だ。其の爲にうけをつ
た暗殺なのだ。首尾よくそ
れが成就したので今頃頭目
の天竺が井手の住居へ上り
込んで首を長くして待つて
ゐるだらう。
▽廣 告 △

花柳病の豫防と治療

毎度有難うございます
エビフライ
ピフテキ
洋食
喫茶
宴会
コンパル
女給数名募集
平塚前新道通り
TEL-666

先づ!!! 御待ち下さい
本邦唯一の定評ある後藤ボテ一會社製
作の豪華なる流線型高級遊覽バス
が来る十六日に入車致します。
楽しい御旅行、御視察、御
見學等各種團體には是非此の
遊覽バスを御利用 下さる様御願致
します。
御申込は本日より承りたたく存じます
尼子タクシ
遊覽部
電六四〇番

「花柳病の撲滅」を提唱す
陽春期を迎へ
徹底的治療が肝要

- 一、花柳病発生に時期はないが、生物すべてが生殖能を失くす陽春期が突如り一帯滅絶率が多く、また一度患した人でも徹底的な治療を怠るために再発し、人生にとつて樂しがる可き陽春の春も、花柳病者にとっては決して愉快なものではなく、人生の幸福感を自滅すればする程、その苦悶から退いて一人憤然と嗚及立つ鬱さを産み秘々の悲に陥れる多きはこの春である。
- 二、花柳病の怖しさに就いては何人もこれを熟知して居る通り、この疾病は最大凶器である。人となつたり、また幸福なる家庭を破壊したり、前途ある身を自ら死を選び花柳病から起る悲劇は益々増へる一方、國家のためにも遺憾にたへない。
- 三、本社ではこの怖しい凶器を徹底的に撲滅せんがため、左記本社製品の全圖の大賣出しを行ふこととなつた。我々の花柳病薬は長き歴史と、最新の學理に基く研究によつて完成されたる醫藥であることは一般の認むるところである。
- 四、近時花柳病の種多、醫藥の安心ならぬ醫藥が市井に溢れて居るが、こうした薬に依つては決して快復を望むことが出来なればかりでなく、むしろ病勢を益悪化させるのみである。
- 五、花柳病の克服も服用ある種の服用に依つてのみ希望は達せられる。あれこれと迷はずに「ホシシク」と決め、亡國病の治療と豫防に萬全を期していただきたい。

花柳病豫防薬
ホシシク .10 .20 .50 1.00 2.00
豫防薬の元祖とも云ふべく世に「シク」の名を稱するの類品ありこれにてもその眞價を知らるべし

痲病内服薬
ホシゴノール 1.00 3.00 5.00
痲病はゴノコケン菌の感染による恐るべき病疾にて、痲毒が眼に侵入すると痲痺性痲炎(風眼)を起して失明に至る程である。ホシゴノールは尿の分解を抑制してゴノコケン菌の繁殖を制止し又尿に防腐消毒の力を發揮せしむるに長き歴史を有する。主治効能 急性、慢性の痲病、消渴、膀胱炎、膀胱カタル

痲病注入薬
ホシズルファール 50